

平成 30 年度 第 2 回 長野市放課後子ども総合プラン推進委員会
議事要旨

○開催日時 平成 31 年 2 月 14 日（木） 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで

○場 所 長野市ふれあい福祉センター 4 階会議室

○出席委員 小山 隆 放課後子ども総合プラン運営委員会（浅川小学校区）
堀内 澄子 長野市地域児童育成活動連絡協議会
石坂 晶子 長野市 P T A 連合会
石田 三千夫 長野市民生委員児童委員協議会
北澤 麻弥 放課後子ども総合プランアドバイザー
鈴木 秀夫 長野市児童館館長・施設長会
萩原 かづ代 放課後子ども総合プランコーディネーター（豊野東小学校区）
松井 誠彦 長野上水内校長会（小学校校長会）
山川 千恵子 公募委員
吉池 優子 公募委員

○欠席委員 なし

○出席事務局 11 人（北原こども未来部長、浅川こども政策課長ほか）

○傍 聴 者 5 人

○報道機関 なし

○議事要旨

発言者	内容
事務局	<p>1 開会 推進委員会として成立していることを報告 公開であることを説明</p> <p>2 あいさつ 小山委員長 北原こども未来部長</p>

	<p>3 議事</p> <p>(1) 自己評価の実施について</p>
事務局	「資料1～4」により説明
委員	評価結果は、「公表に努める」としているが、公表する、しないは施設の判断に任せるとのことか。
事務局	国の基準に沿った表記としており、事業者の裁量を認めるところではある。まずは自己評価をスタートさせることが重要であり、公表の内容や範囲については、今後の検討課題としたい。
委員長	他に意見はあるか。
	(意見なし)
委員長	自己評価については修正案のとおり決定いただくことでお願いしたい。
	(2) 「安全管理に関する基本的事項」について
事務局	「資料5」により説明
委員	今年度はインフルエンザが大流行しているが、昨年度比ベ学校と施設との連絡や調整が良くなった。今後も大切にしていきたい。
事務局	学校には大変ご協力いただき、連携が図られてきている。感染症のまん延防止のため、学校には引き続き協力を依頼していきたい。
委員	施設でのAEDの設置状況について伺いたい。
事務局	児童館・児童センターには、全施設に設置している。子どもプラザについては、小学校に設置されているAEDを使用することとしている。
委員	食物アレルギーの児童が増加傾向にあり、おやつ提供に際しては注意が必要である。
事務局	施設では、保護者から提出いただく児童の登録票により、アレルギーの有無や種類を把握しており、アレルギーに配慮した対応をいただいている。

委員	「安全管理に関する基本的事項」 1 ページの「児童への指導等」に「知らない人等からの声掛けや誘いに乗らないこと」とあるが、実際被害に遭うのは知っている人からの方が多いため、記載について配慮いただきたい。
事務局	ご意見の趣旨に沿うよう修正したい。
委員	学級閉鎖になった場合、当該学級の児童を受け入れないのは当然だが、預け先がなくて困っている保護者がいることも認識して、これからの支援を考えていただきたい。
事務局	課題として認識している。児童の安全を優先し、感染症拡大防止の措置としてご理解をお願いしている。
委員	「はじめに」において、「小学校又は特別支援学校の小学部に就学している児童に対し」とあるが、実際に特別支援学校の児童を受け入れているのか。
事務局	稲荷山養護学校に通う児童の受入実績がある。プラン施設の場合、学校から施設までの来所方法に課題があり、送迎のある放課後等デイサービス事業が主に利用されている。
委員	放課後等デイサービス事業は有料なのか。
事務局	障害福祉サービスであり、1割の自己負担がある。世帯の課税状況により負担上限額が設定されている。
委員	最近、不審者の出没事例が多いため、施設では情報収集に努めて、対策強化に努めていただきたい。
事務局	こども政策課では、教育委員会等からの不審者情報を入手しており、出没情報が入った場合には、近隣施設に連絡し、保護者への児童の確実な引き渡しをお願いしている。
委員	施設への刺股（さすまた）の設置状況について伺いたい。
事務局	児童館・児童センターには、全ての施設で設置している。「安全管理に関する基本的事項」にもあるが、不審者が侵入した場合は、避難することを優先に対応をお願いしている。

委員	避難訓練の状況はどうなっているのか。また、緊急時には、保護者一人一人に電話連絡をして引き受けを依頼するのか。
事務局	避難訓練は、児童館・児童センターでは年に2回実施いただいている。 緊急時の連絡は、現在、メール配信設備がないため、電話が主な手段であるが、台風やインフルエンザにより臨時休館する際には、学校に依頼し、学校のメールに追加して施設の情報を配信している。
事務局	(3) 児童館・児童センターの指定管理者の選定について (4) 希望児童の受入校区拡大について (5) 第2期長野市子ども・子育て支援事業計画の策定について (6) 「新・放課後子ども総合プラン」について
事務局	「資料6」により一括説明
委員	「児童館・児童センターの指定管理者の選定について」の「事業の継続性の確保」で、「ガイドラインに沿って支援内容の質を確保する」とあるが、質を確保するため具体的にどのようなことをお考えか。
事務局	まずは新規事業者とは意見交換を重ね、ガイドラインに沿ったサービスの提供を目指したい。また、新規事業者からの、より良いサービスの提案も期待しているところである。
委員	長野市子ども・子育て支援事業計画は、未就学児や小学生を対象としているのか。中高生は含まれるのか。
事務局	計画には、ひとり親家庭や児童虐待防止対策への支援も含まれており、18歳未満も対象である。
委員	指定管理者を公募するのは当然のことと思うが、応募は、市内の事業者に限られるのか。
事務局	限定するものではない。他市では株式会社が参入している例もある。
委員	専門性のない事業者が参入した場合、同じ職員が雇用されても、事業の継続性が確保されないことも考えられるので、選定方法は十分に検討いただきたい。
事務局	ご意見のとおりである。事業者が代わった場合にも、地域の皆さん

	<p>の協力をいただきながら、全体のレベルアップを図っていききたい。</p> <p>(7) その他</p>
委員	<p>自己評価について、シートを公表する際に説明文がないと、これが何であるのか理解できないのではないか。</p>
事務局	<p>説明を付して掲示するよう検討したい。</p>
委員	<p>自己評価シートの評価項目4で、配慮を要する児童がいない施設は、どう評価すればよいのか。</p>
事務局	<p>配慮を要する児童がいない場合は、「対応に備えている」などと読み替えて評価をお願いしたい。その他、評価に関する疑問が寄せられることと思うので、それらも含めて3月の館長・施設長会で説明したい。</p>
委員	<p>配慮を要するレベルは様々であるが、配慮を要する児童が全くいないことはあり得ないと思う。</p> <p>また、プラン施設は、児童虐待やいじめを発見しやすい場所であるため、何が虐待で、どのような状況がいじめなのか理解できるよう、研修等により職員の資質向上を図っていただきたい。</p>
事務局	<p>配慮を要する児童は年々増えてきており、市では、きめ細かな対応をするため、来年度に指導主事1名を増員したいと考えている。</p> <p>また、プラン施設は、保護者と職員が接する機会が多いことから、来年度、子育て等に関する相談窓口をモデル的に設置し、どのような支援ができるか研究したいと考えている。</p>
委員	<p>利用者負担の導入により、保護者から要望や苦情が寄せられていると聞く。どのようなものがあり、それに対して何ができるのか、この推進委員会で共有できればよいと思う。</p>
事務局	<p>ご意見等には、市に寄せられるものと事業者に寄せられるものがあるが、早急に対応が必要なものについては、市と事業者が情報を共有して対応をしている。そのような事例から主なものをまとめることができれば、今後、報告させていただきたいと思う。</p>
委員	<p>学校には、学校評価アンケートがある。プラン施設についても将来は保護者アンケートを実施してもらいたい。</p>
委員	<p>保護者アンケートに加え、児童にもアンケート調査を実施していた</p>

事務局	<p>だきたい。</p> <p>施設がアンケートを実施すると保護者にとって書きづらいこともある。利用者の意見をどのように吸い上げていくのか、これからの検討課題としたい。</p> <p>4 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------